

【管理運営状況公表様式】

平成27年度 青森県総合社会教育センターの管理運営状況

県所管課	教育庁生涯学習課
指定管理者	日本人財発掘・ビルネットグループ (代表者である団体) 特定非営利活動法人 日本人財発掘育成協会 (構成員) 株式会社ビルネット
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
施設の使用許可に関する業務	青森県総合社会教育センター条例及び同規則の規定を遵守し、公正な貸室業務に努めた。 また、7月から窓口対応時間を1時間延長し、19時までとしたことにより、施設の利用促進が図られ、利用者数が増加した。
施設の維持管理に関する業務	光熱水費に関し、デマンドコントロールシステムによる電気使用量の調整、照明の段階的なLED化など、コスト削減に努めた。 また、日常の定期点検、清掃業務等を適正に行い、施設の良好な維持管理に努めた。
施設の業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あおり県民カレッジ運営業務 多くの県民に「学ぶことの楽しさ」と「人とつながることの喜び」を体験してもらえるよう、連携機関とともに生涯学習や社会参加活動に関する情報提供や相談、学習機会の提供、評価サービス等、きめ細かなサポートに努めた。</li> <li>・インフォメーションプラザありす運営業務 窓口対応時間の拡充、Wi-Fi環境の整備、ラーニングスペース・自主学习室・ほのぼのルームの運営など、新たな取組みにより、利用者の利便性向上に努めた。</li> </ul>
自主事業	県民が広く生涯にわたって学び、集う場を提供できるよう、各種事業（7講座）を実施した。 施設・設備の特色を活かした講座を実施することで、センターの認知度向上を図った。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
研修室等利用者数 (人)	23		52,135	(指定前の実績)	
	24	54,742	54,210	99.0%	104.0%
	25	56,400	62,236	110.3%	114.8%
	26	58,500	54,880	93.8%	88.2%
	27	58,000	60,558	104.4%	110.3%
	28				
	29				

インフォメーションプラザありす来場者数（人）	23		11,709	(指定前の実績)	
	24	12,880	13,785	107.0%	117.7%
	25	14,300	15,171	106.1%	110.1%
	26	15,700	15,623	99.5%	103.0%
	27	16,000	22,933	144.2%	146.8%
	28				
	29				
あおもり県民カレッジ学生数（人）	23		15,547	(指定前の実績)	
	24	17,102	16,329	95.5%	105.0%
	25	18,600	17,011	91.5%	104.2%
	26	21,600	19,085	88.4%	112.2%
	27	新規入学者 500人	681	136.2%	(前年度 2,198) 30.9%
	28				
	29				
<p><b>【増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修室等利用者数 祝祭日の開所・開所時間及び電話対応時間の延長、研修室前への看板表示等のサービスとともに、連携機関等訪問時に利用を呼びかけたことにより、利用者数が増となった。</li> <li>・インフォメーションプラザありす来場者数 来場者への良好な対応に努め、Wi-Fi環境の整備、ラーニングスペースや自主学习室、ほのぼののルームの運営により、来場者が増した。</li> <li>・あおもり県民カレッジ学生数 認定証の郵送料免除、コメントの同封などのサービスを提供したり、読書に対する単位認定について試行を実施するなどした結果、新規入学者が計画を上回った。</li> </ul>					

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	開所時間の拡大、施設環境の整備、職員研修の実施等により、サービスの向上に努めている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	3	3	ホームページ、メールマガジン、広報誌等で情報の更新、積極的な情報発信を行うなど、利用促進に向けた取組が行われている。

③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	3	3	日常の定期点検、清掃業務等を適正に実施したほか、必要な備品を購入するなど、施設・設備の良好な維持管理に努めている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	火災時の避難訓練と応急措置、地震発生時の対応と緊急連絡方法の確認などの防災訓練を実施するなど、適切な対応に努めている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	LED化の計画前倒しや、より細かいデマンド監視装置の監視による温度管理等でコストの圧縮を図るなど、維持管理業務を適切に遂行した。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	4	4	当初の目標を大きく上回る指標項目もあり、成果目標達成のための努力が行われ、全体的な成果は上がっているものと認められる。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	3	3	労働法令を遵守している。また個人情報の保護に対する体制を構築し、適切に管理している。
総合評価	3	3	サービスの維持・向上や利用促進に向けた活動が積極的に行われ、また、光熱水費が削減になるなど、業務水準書等の内容が満たされている。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する